

八街市協働のまちづくり検討会分科会報告書

分科会名	第5分科会		
テーマ	経済・産業・観光		
開催日	平成26年10月1日	検討回数	第6回

検討結果概要

1. 今回検討した項目

経済・産業・観光における協働の具体的なアイデアの検討

2. 今回の討議した内容(報告)

経済・産業・観光における協働の具体的なアイデアの検討について

前回までの議論でアイデアがあまり浮かばなかったので、テーマに関する具体的なアイデアを出していくこととする。

- ・最近、ふるさと納税のお返しということで、農産物をお礼の品としている自治体が多くあり、市がインセンティブとしての農業を成り立たせていく刺激を農業に与えている部分が強かったので、ふるさと納税と農業をコラボして何かできるのでは。
- ・ふるさと納税で八街市のイメージを作っていく、そこから農作物がブランド化していくことができれば、ふるさと納税で取り扱う品以外にも波及し成果が期待できるのではないかと。
- ・情報発信やPRなどが必要となるので、今後はその取り組み方法をどのようにしたらよいか考える必要がある。
- ・農業では、農地を活用していくためにコンパクト化して行く必要もあるのではないかと。
- ・国の方では、農地を減らすことは、あまりしてはいけないことになっていますが、農地を集約化することについては進められている。
- ・例えば、市民農園とか週に1回誰かが体験できるような農園を作って、その管理を現在農業をされている方に委託して、協働という形で成立させることができれば良いと思う。

3. 次回の検討方針

引き続き、テーマにおける協働の具体的なアイデアについて検討する。
また、テーマに共通する協働に関する原則、連携手法、仕組みについてどのようなものが考えられるか検討する。